



統計データでみる 北陸農業の姿

10月18日は「統計の日」です。

今回の消費者の部屋展示は、**北陸農業の現状や統計データの利用状況について**キャラクターがわかりやすく紹介します。

開催
期間

令和8年10月1日(木)～10月30日(金)

月～金曜日 9時～17時 祝日を除く

(最終日は14時まで) 時間に変更となる場合があります

開催
場所

金沢広坂合同庁舎 1 階

「消費者の部屋」

(金沢市広坂2丁目2番60号)

※ JR 金沢駅から香林坊方面バス約10分

「香林坊」バス停下車徒歩5分



○お問合せ先○
北陸農政局消費・安全部
消費生活課
☎076-232-4227



展示概要

- 農業経営体の状況

農業経営体の数や経営面積について紹介します。

- 主な農作物の生産の状況

農作物の面積や収穫量について紹介します。

- 主な農産物の産出額や生産費の状況

農産物の産出額や生産コストについて紹介します。

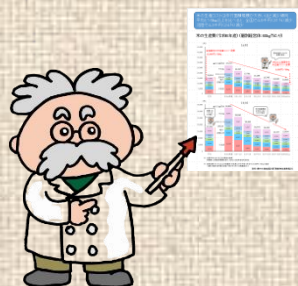
- 統計データの活用

新たな食料・農業・農村基本計画の目標値を例に
統計データの利用について紹介します。



にゃいーん

これらのことについて、ヒラメキ博士と
にゃいーんがわかりやすく説明します。



ヒラメキ博士

「統計の日」について

国民の皆様に統計調査への理解と関心を深めていただき、調査へより一層の協力をいただくことを目的に、昭和48年、政府によって定められました。10月18日は、我が国で最初の近代的生産統計である「府県物産表（農林水産物と鉱工業生産物の生産高をまとめたもの）」に関する太政官（だじょうかん）布告が公布された日（明治3年）にちなんで制定されました。